

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年5月30日

【発行者名】 モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー
(Morgan Stanley Asset Management S.A.)

【代表者の役職氏名】 取締役 アンドリュー・マック
(Director, Andrew Mack)
取締役 ウィリアム・ジョーンズ
(Director, William Jones)

【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国 セニンガーバーグ L-2633 トレヴェ通り
6B番
(6B, route de Trèves, L-2633 Senningerberg, Grand Duchy of
Luxembourg)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 坂田 絵里子

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号 明治安田生命ビル
外国法共同事業法律事務所リンクレータース

【事務連絡者氏名】 弁護士 佐々木 弘 造
弁護士 山崎 寛 也
弁護士 藤田 元 康
弁護士 坂田 絵里子

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号 明治安田生命ビル
外国法共同事業法律事務所リンクレータース

【電話番号】 03(6212)1200

【届出の対象とした募集(売出) 外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 モルガン・スタンレー・マネーマーケット・ファミリー
(Morgan Stanley Money Market Family)
米ドル・ファンド

【届出の対象とした募集(売出) 外国投資信託受益証券の金額】 記名式無額面受益証券。サブ・ファンドについて受益証券が発行・募集される。
上限見込額は以下のとおりとする。
米ドル・ファンド 30億米ドル(約2,955億円)

(注) アメリカ合衆国ドル(本書においてアメリカ合衆国ドルを「米ドル」といい、アメリカ合衆国セントを「米セント」という。)の円貨換算は、便宜上、平成25年10月31日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=98.51円)による。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、平成25年12月26日に提出した有価証券届出書の関連事項を変更及び追加するため、本有価証券届出書の訂正届出書(以下「本訂正届出書」という。)を提出するものです。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。

2 【訂正の内容】

(注) 訂正箇所は下線を付して表示しております。

第一部 証券情報

(8) 申込取扱場所

<訂正前>

(前 略)

モルガン・スタンレーMUF G証券株式会社

東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号恵比寿ガーデンプレイスタワー

2014年1月6日付で東京都千代田区大手町一丁目9番7号大手町フィナンシャルシティサウスタワーに移転する予定です。

(以下「モルガン・スタンレーMUF G証券」という。)

(後 略)

<訂正後>

(前 略)

モルガン・スタンレーMUF G証券株式会社

東京都千代田区大手町一丁目9番7号大手町フィナンシャルシティサウスタワー

(以下「モルガン・スタンレーMUF G証券」という。)

(後 略)

第二部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

<訂正前>

(前 略)

管理会社の概況

(中 略)

(ハ)資本金の額

2013年10月末日現在、授權資本および払込済資本金は54万7,500米ドル(約54百万円)で、全額払込済である。また、1株1,500米ドル(約14万7,765円)の記名株式365株を発行済である。

(後 略)

<訂正後>

(前 略)

管理会社の概況

(中 略)

(ハ)資本金の額

2014年3月末日現在、授權資本および払込済資本金は54万7,500米ドル(約56百万円)で、全額払込済である。また、1株1,500米ドル(約15万4,380円)の記名株式365株を発行済である。

(注) 米ドルの円貨換算は、便宜上、平成26年3月31日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=102.92円)による。

(後 略)

5 運用状況

(1) 投資状況

投資状況については、以下の内容に変更される。

資産別および地域別の投資状況

米ドル・ファンド

(2014年3月末日現在)

資産の種類	国名	時価合計 (米ドル)	投資比率 (%)
コマーシャル・ペーパー	アメリカ合衆国	161,314,595	40.44
割引債	アメリカ合衆国	133,465,301	33.46
国債	アメリカ合衆国	37,649,306	9.44
変動利付債	アメリカ合衆国	27,500,000	6.89
	スウェーデン	10,000,000	2.51
譲渡性預金証書	アメリカ合衆国	29,050,000	7.28
小計		398,979,202	100.01
現金・その他の資産(負債控除後)		(40,742)	(0.01)
合計 (純資産総額)		398,938,460 (約41,059百万円)	100.00

(注1) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいう。以下同じ。

(注2) 米ドルの円貨換算は、便宜上、平成26年3月31日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=102.92円)による。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

投資有価証券の主要銘柄については、以下の内容が追加される。

米ドル・ファンド

(2014年3月末日現在)

	銘柄	発行地	種類	利率(%)	償還日	通貨	額面金額 (米ドル)	簿価 (米ドル)	時価 (米ドル)	投資 比率 (%)
1	FEDERAL HOME LOAN DISCOUNT NOTE	アメリカ合衆国	割引債	0.00	04/09/2014	USD	22,800,000.00	22,798,619.49	22,799,753.45	5.72
2	FEDERAL HOME LOAN DISCOUNT NOTE	アメリカ合衆国	割引債	0.00	04/11/2014	USD	22,748,000.00	22,747,222.14	22,747,668.99	5.70
3	TREASURY BILL	アメリカ合衆国	国債	0.00	04/17/2014	USD	22,000,000.00	21,998,973.33	21,999,413.33	5.51
4	MIZUHO FUNDING LLC	アメリカ合衆国	コマーシャル・ペーパー	0.00	04/07/2014	USD	20,000,000.00	19,990,661.11	19,999,316.67	5.01
5	FEDERAL FARM CREDIT DISCOUNT NOTE	アメリカ合衆国	割引債	0.00	04/25/2014	USD	18,500,000.00	18,499,424.44	18,499,506.66	4.64
6	UNITED OVERSEAS BANK LTD	アメリカ合衆国	コマーシャル・ペーパー	0.00	05/05/2014	USD	15,000,000.00	14,986,200.00	14,996,741.67	3.76
7	SUMITOMO MITSUI BANKING CORP	アメリカ合衆国	コマーシャル・ペーパー	0.00	07/03/2014	USD	15,000,000.00	14,989,562.50	14,991,281.25	3.76
8	OVERSEA CHINESE BANKING	アメリカ合衆国	譲渡性預金証書	0.18	04/28/2014	USD	14,050,000.00	14,050,000.00	14,050,000.00	3.52
9	FEDERAL HOME LOAN DISCOUNT NOTE	アメリカ合衆国	割引債	0.00	04/10/2014	USD	12,730,000.00	12,729,593.35	12,729,840.88	3.19
10	FEDERAL HOME LOAN DISCOUNT NOTE	アメリカ合衆国	割引債	0.00	04/23/2014	USD	12,700,000.00	12,699,523.75	12,699,611.94	3.18

(3) 運用実績

純資産の推移

純資産の推移については、以下の内容が追加される。

2013年11月1日より2014年3月末日までの期間の各月末の純資産の推移は次のとおりである。

米ドル・ファンド

	純資産総額		一口当りの純資産価格	
	千米ドル	百万円	米ドル	円
2013年11月末	400,737	41,244	0.01	1.03
12月末	386,831	39,813	0.01	1.03
2014年1月末	460,969	47,443	0.01	1.03
2月末	412,159	42,419	0.01	1.03
3月末	398,938	41,059	0.01	1.03

(注) 米ドルの円貨換算は、便宜上、平成26年3月31日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=102.92円)による。

分配の推移

分配の推移については、以下の内容が追加される。

米ドル・ファンドの2013年4月1日から2014年3月末日までの100口当り分配金の合計額は、0.0001095米ドルであった。

収益率の推移

収益率の推移については、以下の内容が追加される。

2013年4月1日から2014年3月末日までの期間における収益率は、以下のとおりである。

	収益率(注)
米ドル・ファンド	0.01%

(注) ファンドは、純資産価格について変動がないため、本書に開示の収益率は、分配金の当該期間末における累計額を用いて、以下の計算式により算出した。

$$\text{収益率}(\%) = 100 \times (a-b) / b$$

a = 当該期間末の1口当り純資産価格(当該期間の分配金の合計額を加えた額)

b = 当該期間の直前のファンド取引日の1口当り純資産価格(分配落の額)

(参考情報)

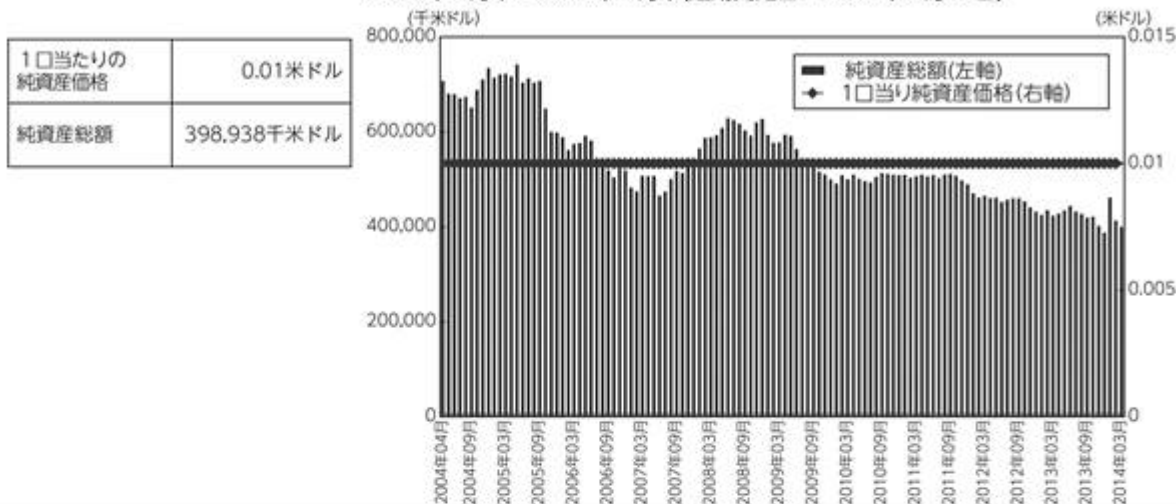
当該情報については、以下の内容に更新される。

2014年3月末日現在

* ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。

純資産総額および1口当たりの純資産価格の推移

2004年4月末～2014年3月末(運用開始日=1997年7月24日)



分配の推移

会計年度 (年度末)	第12会計年度 (2009年 8月31日)	第13会計年度 (2010年 8月31日)	第14会計年度 (2011年 8月31日)	第15会計年度 (2012年 8月31日)	第16会計年度 (2013年 8月31日)	設定来累計
100口当たりの分配金 (税引前、米ドル)	0.0049128	0.0002159	0.0001729	0.0001098	0.0001095	0.3712518

主な資産の状況

投資状況

(2014年3月末日現在)

資産の種類	国名	投資比率 (%)
コマーシャル・ペーパー	アメリカ合衆国	40.44
割引債	アメリカ合衆国	33.46
国債	アメリカ合衆国	9.44
変動利付債	アメリカ合衆国	6.89
	スウェーデン	2.51
譲渡性預金証券	アメリカ合衆国	7.28
小計		100.01
現金・その他の資産(負債控除後)		-0.01
合計		100.00

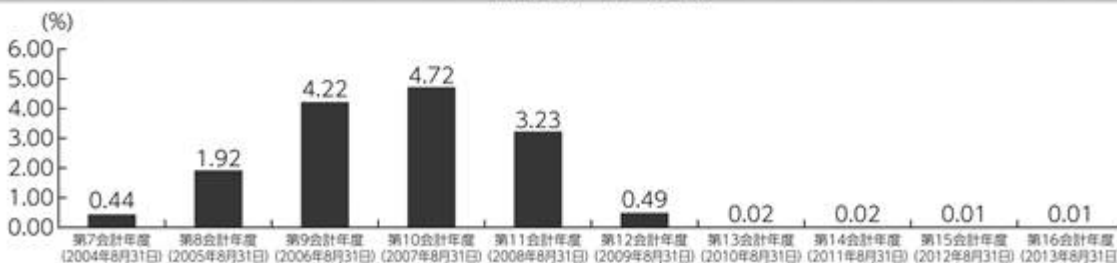
投資有価証券の主要銘柄(上位10銘柄)

(2014年3月末日現在)

銘柄	発行地	種類	利率(%)	償還日	通貨	投資比率 (%)
1 FEDERAL HOME LOAN DISCOUNT NOTE	アメリカ合衆国	割引債	0.00	04/09/2014	USD	5.72
2 FEDERAL HOME LOAN DISCOUNT NOTE	アメリカ合衆国	割引債	0.00	04/11/2014	USD	5.70
3 TREASURY BILL	アメリカ合衆国	国債	0.00	04/17/2014	USD	5.51
4 MIZUHO FUNDING LLC	アメリカ合衆国	コマーシャル・ペーパー	0.00	04/07/2014	USD	5.01
5 FEDERAL FARM CREDIT DISCOUNT NOTE	アメリカ合衆国	割引債	0.00	04/25/2014	USD	4.64
6 UNITED OVERSEAS BANK LTD	アメリカ合衆国	コマーシャル・ペーパー	0.00	05/05/2014	USD	3.76
7 SUMITOMO MITSUI BANKING CORP	アメリカ合衆国	コマーシャル・ペーパー	0.00	07/03/2014	USD	3.76
8 OVERSEA CHINESE BANKING	アメリカ合衆国	譲渡性預金証券	0.18	04/28/2014	USD	3.52
9 FEDERAL HOME LOAN DISCOUNT NOTE	アメリカ合衆国	割引債	0.00	04/10/2014	USD	3.19
10 FEDERAL HOME LOAN DISCOUNT NOTE	アメリカ合衆国	割引債	0.00	04/23/2014	USD	3.18

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。以下同じ。

年間収益率の推移



(注) ファンドは、純資産価格について変動がないため、本書に開示の収益率は、分配金の当該期間末における累計額を用いて、以下の計算式により算出しました。

$$\text{収益率}(\%) = 100 \times (a-b)/b$$

a = 当該期間末の1口当たり純資産価格(当該期間の分配金の合計額を加えた額)

b = 当該期間の直前のファンド取引日の1口当たり純資産価格(分配前の額)

(4) 販売及び買戻しの実績

販売及び買戻しの実績については、以下の内容が追加される。

2013年4月1日から2014年3月末日までの期間における販売および買戻しの実績、ならびに2014年3月末日現在のファンド証券の発行済口数は次のとおりである。

米ドル・ファンド

販売口数	買戻し口数	発行済口数
41,453,280,606	44,117,665,053	39,893,846,005
(41,453,280,606)	(44,117,665,053)	(39,893,846,005)

(注) ()の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数である。

第2 管理及び運営

4 受益者の権利等

(3) 本邦における代理人

< 訂正前 >

(前 略)

また日本国財務省関東財務局長に対するファンド証券の募集に関する届出および継続開示ならびに金融庁長官に対するファンド証券に関する届出代理人は、

弁護士 和 仁 亮 裕

東京都千代田区丸の内二丁目1番1号 明治安田生命ビル

外国法共同事業法律事務所リンクレーターズ

である。

< 訂正後 >

(前 略)

また日本国財務省関東財務局長に対するファンド証券の募集に関する届出および継続開示ならびに金融庁長官に対するファンド証券に関する届出代理人は、

弁護士 坂 田 絵 里 子

東京都千代田区丸の内二丁目1番1号 明治安田生命ビル

外国法共同事業法律事務所リンクレーターズ

である。

[次へ](#)

第3 ファンドの経理状況

<訂正前>

ファンドの直近2会計年度(2011年9月1日から2012年8月31日までおよび2012年9月1日から2013年8月31日まで)の日本語の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第129条第5項ただし書の規定の適用によるものである。

(後略)

<訂正後>

ファンドの直近2会計年度(2011年9月1日から2012年8月31日までおよび2012年9月1日から2013年8月31日まで)の日本語の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。

(後略)

[次へ](#)

ファンドの経理状況については、以下の中間財務書類が追加される。

ファンドの日本語の中間財務書類は、ルクセンブルグにおける諸法令および一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものである(ただし、円換算部分を除く。)。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。

ファンドの中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。

ファンドの原文の中間財務書類は以下の通貨で表示されている。

米ドル・ファンド = 米ドル

日本語の中間財務書類には、以下に掲げた通貨の、2014年3月31日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値を使用して換算された円換算額が併記されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

1米ドル = 102.92円

(1) 資産及び負債の状況

モルガン・スタンレー・マネーマーケット・ファミリー

純資産計算書

2014年2月28日現在

(未監査)

	米ドル・ファンド	
	(米ドル)	(千円)
資産		
投資有価証券(償却原価)(注2)	412,292,342	42,433,128
未収利息	46,370	4,772
現金預金	12,216	1,257
前払雑費	9,765	1,005
資産合計	<u>412,360,693</u>	<u>42,440,163</u>
負債		
未払投資顧問報酬(注4)	127,733	13,146
未払管理事務報酬(注4)	65,810	6,773
未払販売報酬(注4)	36,170	3,723
未払付加価値税	35,679	3,672
未払印刷費用	29,868	3,074
未払弁護士報酬	21,202	2,182
未払監査報酬	17,667	1,818
未払保管報酬	16,763	1,725
未払取締役報酬	5,411	557
未払名義書換事務代行会社報酬	3,975	409
未払代行協会員報酬	3,617	372
未払管理報酬(注4)	2,480	255
未払分配金(注3)	371	38
控除: 払戻された費用(注4)	(164,970)	(16,979)
負債合計	<u>201,776</u>	<u>20,767</u>
純資産額	<u>412,158,917</u>	<u>42,419,396</u>
分配型クラス:		
クラス別純資産額	412,158,917	42,419,396
発行済受益証券口数	41,215,891,679	
一口当り純資産価格	<u>0.01</u>	<u>1.03円</u>

統計情報

純資産額

分配型クラス

2011年8月31日現在	<u>509,178,345</u>	<u>52,404,635</u>
2012年8月31日現在	<u>459,299,272</u>	<u>47,271,081</u>
2013年8月31日現在	<u>426,118,064</u>	<u>43,856,071</u>
2014年2月28日現在	<u>412,158,917</u>	<u>42,419,396</u>

発行済受益証券口数

分配型クラス

2011年8月31日現在	<u>50,917,834,460</u>
2012年8月31日現在	<u>45,929,927,231</u>
2013年8月31日現在	<u>42,611,806,395</u>
2014年2月28日現在	<u>41,215,891,679</u>

一口当り純資産価格

分配型クラス

2011年8月31日現在	<u>0.01</u>	<u>1.03円</u>
2012年8月31日現在	<u>0.01</u>	<u>1.03円</u>
2013年8月31日現在	<u>0.01</u>	<u>1.03円</u>
2014年2月28日現在	<u>0.01</u>	<u>1.03円</u>

添付の注記は当財務書類の一部である。

モルガン・スタンレー・マネーマーケット・ファミリー

損益計算書

2014年2月28日に終了した6か月間

(未監査)

米ドル・ファンド

(米ドル) (千円)

	(米ドル)	(千円)
収益		
受取利息(注2)	270,784	27,869
収益合計	270,784	27,869
費用		
投資顧問報酬(注4)	510,383	52,529
控除: 権利放棄報酬(注4)	(414,656)	(42,676)
投資顧問報酬 - 純額	95,727	9,852
販売報酬(注4)	820,398	84,435
控除: 権利放棄報酬(注4)	(716,841)	(73,777)
販売報酬 - 純額	103,557	10,658
代行協会員報酬(注4)	163,964	16,875
控除: 権利放棄報酬(注4)	(153,609)	(15,809)
代行協会員報酬 - 純額	10,355	1,066
管理事務報酬(注4)	97,440	10,029
弁護士報酬	58,017	5,971
保管報酬	26,668	2,745
監査報酬	23,580	2,427
取締役報酬	14,611	1,504
付加価値税	14,465	1,489
管理報酬(注4)	7,400	762
名義書換事務代行会社報酬	5,952	613
印刷費用	3,267	336
その他の費用	9,081	935
控除: 払戻された費用(注4)	(222,014)	(22,850)
その他報酬 - 純額	38,467	3,959
費用合計	248,106	25,535
投資純利益	22,678	2,334

添付の注記は当財務書類の一部である。

モルガン・スタンレー・マネーマーケット・ファミリー

純資産変動計算書

2014年2月28日に終了した6か月間

(未監査)

	米ドル・ファンド	
	(米ドル)	(千円)
運用		
投資純利益	22,678	2,334
運用による純資産の純増加額	22,678	2,334
受益証券取引:		
受益証券の発行手取金	238,724,389	24,569,514
受益証券への再投資分配金(注3)	19,127	1,969
受益証券買戻し	(252,702,663)	(26,008,158)
受益証券取引による純資産の減少額	(13,959,147)	(1,436,675)
支払われた分配金(注3)	(3,551)	(365)
再投資された分配金(注3)	(19,127)	(1,969)
分配金合計	(22,678)	(2,334)
純資産の減少額	(13,959,147)	(1,436,675)
期首現在純資産	426,118,064	43,856,071
期末現在純資産	412,158,917	42,419,396

添付の注記は当財務書類の一部である。

モルガン・スタンレー・マネーマーケット・ファミリー

中間財務書類に対する注記

2014年2月28日現在

1 一般的情報：

モルガン・スタンレー・マネーマーケット・ファミリー(以下「トラスト」という。)は、ルクセンブルグ大公国の法律に基づきアンブレラ型の共有持分型投資信託(“fonds commun de placement”)としてルクセンブルグにおいて設定され、ルクセンブルグに登録上の事務所を有する。

トラストは現在、米ドル・ファンドというファンドを募集している。米ドル・ファンドは1997年7月24日に投資運用を開始した。

ファンドは、経常収益を分配しつつ、投資元本を維持し高い流動性を保つことを目的とする。ファンド資産の50%超は、日本国の法令に基づき日本の規制当局により求められる限り、日本国の金融商品取引法(以下「金融商品取引法」という。)に定める有価証券(ただし、金融商品取引法第2条第2項各号に掲げる有価証券を除く。)に常に投資される。

トラストは2010年12月17日法のパート に服する。

2 重要な会計方針の要約：

トラストの財務書類は、ルクセンブルグ当局の法定報告要件に従って作成されている。

(a) 組入金融商品の評価

有価証券、金融市場商品およびその他の金融商品は、償却原価法により評価される。この方法に基づき、償却原価は、当該金融商品とその取得原価で評価し、その後、金融商品の市場価格に与える金利変動の影響にかかわらず、割引額または額面超過額を満期に至るまで均等額で償却することを前提として決定される。

ファンドの保有するポートフォリオは、市場相場で計算された純資産価格と償却原価法により計算された純資産価格との間に差異がないか判断するため、管理会社の取締役会により、またはその指示に基づき定期的に見直される。既存の受益者である投資家に対して大幅な希薄化またはその他の不利益をもたらす可能性のある差異の存在が認められる場合、管理会社は、キャピタル・ゲインまたはキャピタル・ロスを実現させるために、期限前に組入金融商品を売却するか、もしくは利用可能な市場相場を用いて受益証券一口当りの純資産価格を計算するなど、必要かつ適切とみなされる是正措置をとる。

(b) 証券取引

証券取引は、適用できる場合当該取引日に計上される。

(c) 受取利息

受取利息は日々発生し、額面超過額の償却および割引額の増価を含んでいる。受取利息は発生主義に基づいて認識される。

(d) 外貨換算

トラストの会計は米ドルで維持されている。米ドル建て以外の資産および負債がある場合には、2014年2月28日現在利用できる直近の為替相場の仲値で米ドルに換算される。

3 配当および分配：

元本成長型受益証券を除き、管理会社は、各クラスの受益証券一口当りの純資産価格を1米セント(米ドル・ファンドの場合)に維持することができる範囲で、毎日分配を宣言することを企図している。

毎月の最終ファンド取引日に宣言され、(当該最終ファンド取引日の前日(同日を含む)までに)発生し、未払いであるすべての分配金は(ルクセンブルグおよび/または受益者の国の分配金についての源泉税および支払うことが要求されるその他の税金(もしあれば)を控除後)、当該最終ファンド取引日の直前のファンド取引日に決定される受益証券一口当りの純資産価格で自動的に再投資され、これにつき受益証券が発行される。

4 管理契約、管理事務契約、投資顧問契約、販売契約およびサービス・エージェント契約：

管理会社は、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクを米ドル・ファンドの投資顧問会社(以下「投資顧問会社」という。)として任命した。管理会社は、ファンドに対し四半期毎に3,750米ドルの報酬を受領する権利を有する。投資顧問会社は、提供した投資顧問業務に対して、助言を受けるファンドの日々の平均純資産額の年率0.25%で日割り計算された報酬を四半期毎に受領する権利を有する(四半期管理報酬純額)。

投資顧問会社は、当分の間この報酬の一部を権利放棄することに自発的に同意しているため、当該期間に適用される報酬は0.18%にとどまった。

ファンドの管理事務代行会社であるステート・ストリート・バンク・ルクセンブルグ・エス・エーは、資産額に基づく報酬を受領する権利を有する。

保管受託銀行は、ルクセンブルグの通常の慣行に従い、トラストの資産から保管報酬を受領する権利を有する。かかる報酬はトラストの純資産総額に基づき、毎月支払われる。

トラストに請求される費用には名義書換事務代行会社の費用も含まれる。

モルガン・スタンレーMUF G証券株式会社(以下「代行協会員」という。)は、ファンドに提供した代行協会員業務に対して、ファンドの日々の平均純資産額の年率0.08%の報酬をファンドから四半期毎に支払われる。代行協会員は、その裁量による終了を条件として、その報酬の一部を放棄することに自発的に同意しており、そのため、ファンドは、2014年2月28日に終了した期間中に、日々の平均純資産額の0.005%を請求されるにとどまった。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、ひろぎんウツミ屋証券株式会社、株式会社SBI証券、株式会社三菱東京UFJ銀行、東海東京証券株式会社、農林中央金庫およびモルガン・スタンレーMUF G証券株式会社は、米ドル・ファンドの日本における販売会社として活動している。これらの販売会社は、ファンドの日々の平均純資産額の年率0.40%で日割り計算される販売報酬を四半期毎に受領する権利を有する。これらの販売会社は、当該各会社の裁量による終了を条件として、かかる報酬の一部を権利放棄することに自発的に同意しており、そのため、2014年2月28日に終了した期間中に、米ドル・ファンドは、日々の平均純資産額の0.05%を請求されるにとどまった。

当該期間の総利回りが0.50%を下回ったため、投資顧問会社は最大総費用比率を0.25%に減額することを決定した。この他、投資顧問会社は0.01%の日次の実質利回りを維持するためにかかる報酬の一部を更に権利放棄することで、ファンドは最低利回りで運用されており、かかる追加の自発的権利放棄によって当該期間の最終的な総費用比率は結果的に0.12%であった。

この財務書類に対する注記に記載されている各種報酬の任意の権利放棄がなければ、ファンドの費用はより高額になっていたはずである。

5 税金：

トラストは税務上ルクセンブルグ法に服す。ルクセンブルグの現行法規に基づき、ファンドは年次税 (taxe d'abonnement) を免除されており、またトラストにおける実現利益に係る課税も免除されている。

6 投資有価証券変動明細表：

当該期間中の投資有価証券変動明細表は、管理会社の登記上の事務所において無料で入手可能である。

7 取引コスト：

取引コストとは、ブローカー手数料、売買手数料ならびに持分の売買および他のファンドへの投資に関連する税金と定義されている。保管受託会社による取引コストは損益計算書の「管理事務報酬および保管報酬」に含まれている。

2014年2月28日に終了した期間中に、トラストに対して請求された取引コストはない。

債券投資、為替先渡契約およびその他デリバティブ取引に対する取引コストは個別に認識することができない。これらの投資に関しては、取引コストは売買価格に含まれている。

8 重要な事象：

2014年2月24日付でローランス・マグローワール氏は管理会社の取締役を退任した。

(2) 投資有価証券明細表等

モルガン・スタンレー・マネーマーケット・ファミリー

米ドル・ファンド

投資有価証券明細表

2014年2月28日現在

(米ドルで表示)

(未監査)

発行体	通貨	額面金額	利回り / 利率	償還日	償却原価	純資産 割合%
譲渡性のある有価証券および短期金融商品						
コマーシャル・ペーパー - 40.73%						
Anz National International Ltd	USD	5,000,000	0.15	2014/05/08	4,998,625	1.21
Australia & New Zealand	USD	10,000,000	0.15	2014/05/07	9,997,292	2.43
Bank of Nova Scotia	USD	10,000,000	0.23	2014/05/19	9,995,188	2.42
Banque et Caisse d'Epargne de l'Etat	USD	5,160,000	0.12	2014/03/27	5,159,587	1.25
BPCE	USD	10,000,000	0.34	2014/06/02	9,991,532	2.42
Caisse Des Depots et Consignations	USD	9,250,000	0.17	2014/04/28	9,247,554	2.24
Caisse Des Depots et Consignations	USD	8,000,000	0.18	2014/04/30	7,997,744	1.94
Commonwealth Bank of Australia	USD	7,805,000	0.14	2014/04/15	7,803,741	1.89
Deutsche Bank Financial LLC	USD	9,725,000	0.16	2014/03/05	9,724,914	2.36
Deutsche Bank Financial LLC	USD	10,000,000	0.16	2014/03/05	9,999,911	2.43
Exxon Mobil Corp	USD	6,600,000	0.04	2014/03/05	6,599,985	1.60
General Electric Capital Corp	USD	15,000,000	0.05	2014/03/04	14,999,979	3.64
KfW	USD	1,500,000	0.10	2014/03/05	1,499,992	0.36
Mizuho Funding LLC	USD	20,000,000	0.21	2014/04/07	19,996,014	4.85
United Overseas Bank Ltd	USD	15,000,000	0.23	2014/05/05	14,993,963	3.64
United Overseas Bank Ltd	USD	4,900,000	0.22	2014/06/23	4,896,646	1.19
Westpac Securities New Zealand Ltd	USD	10,000,000	0.17	2014/05/16	9,996,506	2.43
Westpac Securities New Zealand Ltd	USD	10,000,000	0.18	2014/05/21	9,996,160	2.43
コマーシャル・ペーパー合計					167,895,333	40.73
割引債 - 35.60%						
Federal Home Loan Discount Note	USD	12,350,000	0.03	2014/03/03	12,350,000	3.00
Federal Home Loan Discount Note	USD	500,000	0.06	2014/03/05	499,999	0.12
Federal Home Loan Discount Note	USD	12,350,000	0.03	2014/03/12	12,349,907	3.00
Federal Home Loan Discount Note	USD	14,150,000	0.03	2014/03/14	14,149,870	3.43
Federal Home Loan Discount Note	USD	10,300,000	0.06	2014/03/19	10,299,725	2.50
Federal Home Loan Discount Note	USD	17,000,000	0.04	2014/03/19	16,999,698	4.12
Federal Home Loan Discount Note	USD	20,750,000	0.03	2014/03/24	20,749,637	5.03
Federal Home Loan Discount Note	USD	10,200,000	0.05	2014/03/26	10,199,674	2.47
Federal Home Loan Discount Note	USD	6,000,000	0.03	2014/03/26	5,999,885	1.46
Federal Home Loan Discount Note	USD	2,000,000	0.05	2014/03/28	1,999,931	0.49
Federal Home Loan Discount Note	USD	9,500,000	0.04	2014/03/28	9,499,736	2.30
Federal Home Loan Discount Note	USD	11,850,000	0.05	2014/04/02	11,849,506	2.87
Federal Home Loan Discount Note	USD	7,900,000	0.07	2014/04/09	7,899,472	1.92
Tennessee Valley Authority Discount Note	USD	11,900,000	0.03	2014/03/06	11,899,970	2.89
割引債合計					146,747,010	35.60
譲渡性預金証書 - 14.33%						
BNP Paribas NY Branch	USD	10,000,000	0.32	2014/04/30	10,000,000	2.43
Credit Suisse NY	USD	10,000,000	0.23	2014/04/07	10,000,000	2.43
Credit Suisse NY	USD	5,000,000	0.23	2014/06/24	5,000,000	1.21
Oversea Chinese Banking	USD	14,050,000	0.18	2014/04/28	14,050,000	3.41
Societe Generale	USD	10,000,000	0.23	2014/03/04	10,000,000	2.43
Toronto Dominion Bank	USD	10,000,000	0.18	2014/03/17	10,000,000	2.42
譲渡性預金証書合計					59,050,000	14.33

発行体	通貨	額面金額	利回り / 利率	償還日	償却原価	純資産 割合%
変動利付債 - 9.10%						
Rabobank Nederland	USD	7,500,000	0.28	2014/11/28	7,500,000	1.82
Rabobank Nederland	USD	10,000,000	0.32	2014/12/23	10,000,000	2.43
Svenska Handelsbanken AB	USD	10,000,000	0.28	2014/07/15	10,000,000	2.43
Toronto Dominion Bank	USD	10,000,000	0.24	2015/02/06	10,000,000	2.42
変動利付債合計					<u>37,500,000</u>	<u>9.10</u>
国債 - 0.27%						
United State Treasury Bill	USD	1,100,000	0.010	2014/03/06	1,099,999	0.27
国債合計					<u>1,099,999</u>	<u>0.27</u>
譲渡性のある有価証券および短期金融商品合計 (償却原価 - USD412,292,342)					<u>412,292,342</u>	<u>100.03</u>
投資有価証券合計					412,292,342	100.03
その他の負債の資産超過分					(133,425)	(0.03)
純資産合計					<u>412,158,917</u>	<u>100.00</u>

添付の注記は当財務書類の一部である。

[前へ](#)

[次へ](#)

第三部 特別情報

第1 管理会社の概況

1 管理会社の概況

< 訂正前 >

資本金の額

2013年10月末日現在、授權資本および払込済資本金は54万7,500米ドル(約54百万円)で、全額払込済である。また、1株1,500米ドル(約14万7,765円)の記名株式365株を発行済である。

(中 略)

役員及び従業員の状況

(2013年10月末日現在)

氏名	役職名	略歴	所有株式数
ウィリアム・ジョーンズ (William Jones)	取締役	独立取締役 DMTCグループ・リミテッド 最高経営責任者	0 株
マイケル・グリフィン (Michael Griffin)	取締役	独立取締役	0
ローランス・マグローワール (Laurence Magloire)	取締役	モルガン・スタンレー・インベストメント・マネ ジメント・リミテッド、ルクセンブルグ・ブラン チ、エグゼクティブ・ディレクター	0
アンドリュー・マック (Andrew Mack)	取締役	独立取締役	0

(注) ファンドに関する管理会社の従業員はいない。

< 訂正後 >

資本金の額

2014年3月末日現在、授權資本および払込済資本金は54万7,500米ドル(約56百万円)で、全額払込済である。また、1株1,500米ドル(約15万4,380円)の記名株式365株を発行済である。

(注) 米ドルの円貨換算は、便宜上、平成26年3月31日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲
値(1米ドル=102.92円)による。

(中 略)

役員及び従業員の状況

(2014年3月末日現在)

氏名	役職名	略歴	所有株式数
ウィリアム・ジョーンズ (William Jones)	取締役	独立取締役 DMTCグループ・リミテッド 最高経営責任者	0 株
マイケル・グリフィン (Michael Griffin)	取締役	独立取締役	0
アンドリュー・マック (Andrew Mack)	取締役	独立取締役	0

(注1) ファンドに関する管理会社の従業員はいない。

(注2) ローランス・マグローワール (Laurence Magloire) は2014年2月24日付で管理会社の取締役を退任した。

2 事業の内容及び営業の概況

< 訂正前 >

(前略)

2013年10月末日現在、管理会社は、以下のファンドの管理を行っており、運用資産の総額は、約81,878百万円である(平成25年10月31日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=98.51円)で計算。)

設立国	種類	本数	通貨	純資産額の合計
ルクセンブルグ	契約型オープン・エンド型投資信託	3	米ドル	795,692,867米ドル (約78,384百万円)
		1	日本円	3,494,416,027円

< 訂正後 >

(前略)

2014年3月末日現在、管理会社は、以下のファンドの管理を行っており、運用資産の総額は、約86,825百万円である(平成26年3月31日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=102.92円)で計算。)

設立国	種類	本数	通貨	純資産額の合計
ルクセンブルグ	契約型オープン・エンド型投資信託	3	米ドル	818,225,010米ドル (約84,212百万円)
		1	日本円	2,613,207,916円

[前へ](#)[次へ](#)

3 管理会社の経理状況

管理会社の経理状況については、以下のとおり更新される。

管理会社の最近2事業年度(2012年1月1日から12月31日までおよび2013年1月1日から12月31日まで)の日本語の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。

管理会社の原文の財務書類は、外国監査法人等(公認会計士法(昭和23年法律第103号)第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。)であるデロイト・オーディット・ソシエテ・ア・レスポンサビリテ・リミテから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの(訳文を含む。)を添付のとおり受領している。

管理会社の原文の財務書類は米ドルで表示されている。日本語の財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円による金額は、2014年3月31日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=102.92円)で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

[前へ](#)

[次へ](#)

(1) 貸借対照表

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー

貸借対照表

2013年12月31日現在

	注記	2013年		2012年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
資産					
流動資産					
債権					
関連企業からの未収金：					
- 1年以内期限到来		286	29	268	28
その他の未収金：					
- 1年以内期限到来	3	29,570	3,043	139,312	14,338
銀行預金		1,019,673	104,945	927,930	95,503
資産合計		<u>1,049,529</u>	<u>108,018</u>	<u>1,067,510</u>	<u>109,868</u>
負債					
資本金および準備金	4				
引受済資本金		547,500	56,349	547,500	56,349
準備金					
法定準備金		15,096	1,554	15,096	1,554
特別準備金		30,337	3,122	24,862	2,559
前期繰越利益		240,276	24,729	245,877	25,306
当期損失		(32,538)	(3,349)	(126)	(13)
引当金					
課税引当金				97,337	10,018
非劣後債務					
関連企業への未払金：					
- 1年以内期限到来		245,674	25,285	103,597	10,662
その他の債務：					
- 1年以内期限到来	5	3,184	328	33,367	3,434
負債合計		<u>1,049,529</u>	<u>108,018</u>	<u>1,067,510</u>	<u>109,868</u>

添付の注記は当年次財務書類の一部である。

(2) 損益計算書

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー

損益計算書

2013年12月31日終了年度

	注記	2013年		2012年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
費用					
管理報酬					
- 関連企業による	6	17,297	1,780	27,492	2,829
未払利息および類似の費用					
- 関連企業に係る		1,057	109		
- 外国為替再評価損				773	80
- その他の未払利息		382	39		
営業費用	7	132,578	13,645	31,477	3,240
損益に係る税金	8			2,376	245
その他の税金		4,175	430		
費用合計		155,489	16,003	62,118	6,393
収益					
受取管理報酬	6	48,750	5,017	45,000	4,631
その他の未収利息およびその他の財務収益：					
- 関連企業からの受領	9			12,200	1,256
- 外国為替再評価益		6,689	688		
所得税控除	8	67,512	6,948		
その他の税金				4,792	493
当期損失		32,538	3,349	126	13
収益合計		155,489	16,003	62,118	6,393

添付の注記は当年次財務書類の一部である。

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー

財務書類に対する注記

2013年12月31日終了年度

注1 一般事項

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー(以下「当社」という。)は、ルクセンブルグの1915年8月10日の商事会社法(改正済み)に定められる株式会社として1988年11月21日に設立され、その存続期間は無期限である。当社は投資信託(以下「UCI」という。)に関する2010年12月17日法(改正済み)第16章に定められる管理会社である。

当社の登記上の住所はルクセンブルグ セニンガーバークL-2633 トレヴェ通り6B番である。

当社の事業年度は毎年1月1日から12月31日までである。

当社の事業は、関連会社により販売促進されている投資信託の管理運用を行うことである。

当社の最終的な親会社および支配会社であり、当社が属し、かつグループの連結財務書類を作成している最小かつ最大の企業集団はモルガン・スタンレーであり、当社およびモルガン・スタンレーの他の子会社と共に「モルガン・スタンレー・グループ」を形成している。モルガン・スタンレーはアメリカ合衆国デラウェア州において設立され、その財務書類の写しは、www.morganstanley.com/investorrelations から入手可能である。

当社の直接の親会社は、アメリカ合衆国デラウェア州で登記されているモルガン・スタンレー・インターナショナル・ホールディングス・インクである。

年次財務書類に含まれる項目は、当社が営業を行う基本経済環境における通貨である米ドルで評価および表示されている。

当期の経済状況

2013年を通じて、世界の市況および経済情勢は、依然として著しい不透明感が残るものの、2012年からの改善が見られた。2013年下半年を通じて、世界経済の改善という明るい兆しにより、投資家心理が上向いた。米国経済は緩やかな速度で成長を続けた。しかし、全体としてはユーロ圏の景気後退に終止符が打たれたものの、ヨーロッパにおいては著しい減速またはマイナス成長が続いた。

また、世界市況および経済情勢は、米国の長期財政推計および金融刺激策の縮小に関する投資家の懸念、依然として残る欧州債務問題ならびに新興市場における経済成長の鈍化を抱えていた。米国財政の行き詰まりをめぐる短期的な懸念は、議会が今後2会計年度における連邦政府に対する資金供給について一応の合意に達したため、2013年後半には解消された。各地で、特にヨーロッパの一部では、財政上および長期的な構造上の課題が、依然として経済成長の妨げとなっている。

ヨーロッパでは、2013年12月31日現在の主要株式市場指数は、2012年12月31日現在に比べて上昇した。ユーロ圏の国内総生産は2013年第2四半期に成長を始め、欧州中央銀行(以下「ECB」という。)は、たとえ大きなダウンサイド・リスクを抱えているとしても、これを経済情勢の緩やかな回復と見ている。ユーロ圏の失業率は、2012年12月31日現在の11.9%から2013年12月31日現在12%に上昇した。2013年12月31日現在、イングランド銀行の政策金利は0.5%であり、これは2012年12月31日以降据え置かれている。ヨーロッパにおける経済活動を促進するため、ECBは2013年を通じて政策金利を0.75%から0.25%へ引下げ、また少なくとも2014年半ばまで特別融資制度の継続を示唆した。

モルガン・スタンレーは、当社を含むモルガン・スタンレー・グループの活動を支えるために利用される十分な財源を確保するため、モルガン・スタンレー・グループが市場ストレスに耐えうるように、また世界中の規制当局によって提唱される規制上のストレステストにおける要件を満たすため、引き続き資本および流動性ポジションを積極的に管理している。

市場の圧力に耐えるための十分な流動性と資本を確保することは、引き続きモルガン・スタンレー・グループ及び当社の戦略の中核を成している。

こうしたすべての要因を考慮した上で、当社が今後の経営存続のために十分な財源を利用できるとみなすことは妥当といえるだろう。したがって、引き続きゴーイング・コンサーンベースで年次財務書類が作成される。

注2 重要な会計方針の要約

2.1 作成基準

年次財務書類の表示は、2002年12月19日法(改正済み)により義務付けられている。当社の年次財務書類はルクセンブルグ大公国における法令およびルクセンブルグの一般に認められた会計原則に従い作成されている。

注2.2に記載のとおり、当社は外貨換算に関する未実現利益を認識している。これによるルクセンブルグの一般に認められた会計原則との相違は、2002年12月19日法(改正済み)第26条に従い、当社の資産、負債、財政状態および財務成績の真実かつ公正な概観を与えるために必要とみなされる。

2.2 外貨換算

当社の会計記録は米ドルで記帳されており、年次財務書類は当該通貨で表示されている。その他の通貨建ての金額は、以下に基づき基準通貨に換算される。

- その他の通貨で表示されている貸借対照表上のすべての貨幣項目は、貸借対照表日付の為替レートで換算される。ただし、非貨幣項目については取引日現在の実勢為替レートで換算される。
- その他の通貨建ての収益および費用は、取引日現在の実勢為替レートで米ドルに換算される。
- 実現および未実現外国為替再評価損益は、損益計算書に反映される。

2.3 債権

流動資産に含まれる債権は、名目価値で評価される。見積り実現評価額が名目価値を下回った場合に評価調整がなされる。

2.4 債務

当社の債務は名目価値で評価される。

注3 その他の未収金

	2013年 (米ドル)	2012年 (米ドル)
1年以内期限到来		
未収管理報酬	15,000	134,767
未収税金還付請求額	14,216	4,545
その他の未収金	354	
	29,570	139,312

注4 資本金および準備金

	引受済資本金 (米ドル)	法定準備金 (米ドル)	特別準備金 (米ドル)	繰越損益 (米ドル)	当期損益 (米ドル)	資本合計 (米ドル)
2013年1月1日現在残高	547,500	15,096	24,862	245,877	(126)	833,209
損益の配分				(126)	126	
特別準備金への繰入			5,475	(5,475)		
当期損益					(32,538)	(32,538)
2013年12月31日現在残高	547,500	15,096	30,337	240,276	(32,538)	800,671

引受済資本金：

授権済、引受済および全額払込済：

1株当たり額面1,500米ドルの記名株式365株
(2012年：1株当たり1,500米ドル365株)

	2013年 (米ドル)	2012年 (米ドル)
	547,500	547,500

法定準備金：

ルクセンブルグの商事会社法に基づき、当社は各事業年度の純利益の少なくとも5%を法定準備金に繰入れなければならない。この要件は、法定準備金残高が発行済株式資本金の10%に達した場合に不要となる。法定準備金は株主に対する配当に利用することはできない。

2013年12月31日現在、当期および前期における当社利益は実現されていないため、当社は法定準備金の割当てを行っていない。

特別準備金：

純資産税法に従って、当社は、想定される純資産税額の5倍に相当する準備金を維持することにより、純資産税負担を軽減することができる。当社は、2010年、2011年および2012年の想定純資産税額について配当不能準備金を設定する。当社は、2013年の想定純資産税額についても配当不能準備金を設定する。

各年度中に本準備金として繰入れられた金額は5年間を経過した後でのみ準備金からの配当が可能となる。当該期間にかかる準備金が維持されていない場合は、金額に占める割合についての純資産税を支払う。

注5 その他の債務

	2013年 (米ドル)	2012年 (米ドル)
1年以内期限到来		
未払純資産税	1,806	
未払取締役報酬	1,378	33,367
	<u>3,184</u>	<u>33,367</u>

注6 管理報酬費用 / 受取管理報酬

当社は、当社の受取管理報酬の95%に基づき計算された管理報酬費用を関連相手先に支払う。これらの管理報酬費用 / 手数料は、受取管理報酬の5%の最低のコマーシャル・ベースでのマージンを受領するよう修正されている。

注7 営業費用

	2013年 (米ドル)	2012年 (米ドル)
監査報酬	21,219	20,003
取締役業務報酬	8,873	6,000
未収金償却額	35,330	
投資信託からのその他未収収益の引当金繰入超過額	67,156	
その他費用		5,474
	<u>132,578</u>	<u>31,477</u>

注8 損益に係る税金

当社の所得税は、ルクセンブルグの法人税および地方事業税を示している。当社は実効法人税率29.22%で課税される。(2012年度:28.80%)

所得税は以下のとおりである。

	2013年 (米ドル)	2012年 (米ドル)
所得税(費用) / 収益:		
当期		2,376
前期に関する調整	(67,512)	
	<u>(67,512)</u>	<u>2,376</u>

注9 従業員

2013年12月31日に終了した年度中、当社には従業員はいなかった(2012年12月31日終了年度:なし)。

当社は当期および前期において取締役に対して報酬を支払っていないが、当社に提供された取締役の業務に関して生じた手数料を支払った。取締役業務報酬は注7において開示されている。

[前へ](#)

[次へ](#)

Morgan Stanley Asset Management S.A.

BALANCE SHEET

As at 31 December 2013

	Note	2013 USD	2012 USD
ASSETS			
CURRENT ASSETS			
Debtors			
Amounts owed by affiliated undertakings:			
-becoming due and payable after less than one year		286	268
Other receivables:			
- becoming due and payable after less than one year	3	29,570	139,312
Cash at bank		1,019,673	927,930
TOTAL ASSETS		<u>1,049,529</u>	<u>1,067,510</u>
LIABILITIES			
CAPITAL AND RESERVES			
Subscribed capital	4	547,500	547,500
Reserves			
Legal reserve		15,096	15,096
Special reserve		30,337	24,862
Profit brought forward		240,276	245,877
Loss for the financial year		(32,538)	(126)
PROVISIONS			
Provision for taxation		-	97,337
NON-SUBORDINATED DEBTS			
Amounts owed to affiliated undertakings:			
-becoming due and payable after less than one year		245,674	103,597
Other creditors:			
-becoming due and payable after less than one year	5	3,184	33,367
TOTAL LIABILITIES		<u>1,049,529</u>	<u>1,067,510</u>

The accompanying notes are an integral part of the annual accounts.

Morgan Stanley Asset Management S.A.
PROFIT AND LOSS ACCOUNT
 For the year ended 31 December 2013

	Note	2013 USD	2012 USD
CHARGES			
Management fees			
- derived from affiliated undertakings	6	17,297	27,492
Interest payable and similar charges			
- concerning affiliated undertakings		1,057	-
- foreign exchange revaluation loss		-	773
- other interest payable		382	-
Operating charges	7	132,578	31,477
Tax on profit or loss	8	-	2,376
Other taxes		4,175	-
TOTAL CHARGES		155,489	62,118
INCOME			
Management fee income	6	48,750	45,000
Other interest receivable and other financial income:			
- derived from affiliated undertakings	9	-	12,200
- foreign exchange revaluation gain		6,689	-
Income tax credits	8	67,512	-
Other taxes		-	4,792
Loss for the financial year		32,538	126
TOTAL INCOME		155,489	62,118

The accompanying notes are an integral part of the annual accounts.

Morgan Stanley Asset Management S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

For the year ended 31 December 2013

I. GENERAL

Morgan Stanley Asset Management S.A. (the "Company") was established on 21 November 1988 as a "Société Anonyme" within the definition of the Luxembourg Law of 10 August 1915, as amended, on commercial companies for an unlimited period of time. The Company is a Management Company within the definition of chapter 16 of Luxembourg Law of 17 December 2010 on Undertakings for Collective Investment ("UCI"), as amended.

The registered office of the Company is 6B, route de Trèves, L-2633, Senningerberg, Luxembourg.

The financial year of the Company runs from the first of January until the thirty-first of December of each year.

The business of the Company is the administration and management of the collective investment undertakings promoted by related corporations.

The ultimate parent undertaking and controlling entity and the smallest and largest group of which the Company is a member and for which group accounts are prepared is Morgan Stanley, which, together with the Company and Morgan Stanley's other subsidiary undertakings form the "Morgan Stanley Group". Morgan Stanley is incorporated in Delaware, the United States of America and copies of its accounts can be obtained from www.morganstanley.com/investorrelations.

The Company's immediate parent undertaking is Morgan Stanley International Holdings Inc. which is registered in the state of Delaware, the United States of America.

Items included in the annual accounts are measured and presented in US dollars, the currency of the primary economic environment in which the Company operates.

Current market conditions

During 2013, global market and economic conditions showed improvement from 2012, though significant uncertainty remained. Investor sentiment was boosted by encouraging signs of improvement in the global economy during the second half of 2013. The US economy continued its moderate growth pace, but while as a whole the recession in the euro-area came to an end, significant pockets of slow or negative growth remained in Europe.

Morgan Stanley Asset Management S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

For the year ended 31 December 2013

1. GENERAL (CONTINUED)

Global market and economic conditions were also challenged by investor concerns about the US longer-term budget outlook and the scaling back of monetary stimulus, the remaining European sovereign debt issues and slowing economic growth in emerging markets. Shorter term concerns over the US budget standoff were resolved in late 2013 as Congress came to a tentative agreement on federal government funding for the next two fiscal years. Elsewhere, especially in parts of Europe, growth remains hindered by fiscal and longer term structural issues in the economy.

In Europe, major equity market indices finished higher at 31 December 2013 compared to 31 December 2012. Euro-area gross domestic product started to grow in the second quarter of 2013, and the European Central Bank ("ECB") views this as a gradual recovery in economic conditions, albeit with significant downside risks. The euro-area unemployment rate increased to 12% at 31 December 2013 from 11.9% at 31 December 2012. At 31 December 2013, the Bank of England's benchmark interest rate was 0.5%, which was unchanged from 31 December 2012. To stimulate economic activity in Europe, during 2013 the ECB lowered the benchmark interest rate from 0.75% to 0.25% and indicated that it will keep open its special liquidity facilities until at least the middle of 2014.

Morgan Stanley continues to actively manage its capital and liquidity position to ensure adequate resources are available to support the activities of the Morgan Stanley Group, including the Company, to enable the Morgan Stanley Group to withstand market stresses, and to meet regulatory stress testing requirements proposed by regulators globally.

Retaining sufficient liquidity and capital to withstand market pressures remains central to the Morgan Stanley Group's and the Company's strategy.

Taking all of these factors into consideration, it is reasonable to assume that the Company will have access to adequate resources to continue in operational existence for the foreseeable future. Accordingly, the going concern basis continues to be adopted in preparing the annual accounts.

Morgan Stanley Asset Management S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

For the year ended 31 December 2013

2. SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES**2.1 Basis of preparation**

The presentation of the annual accounts is that required by the Law of 19 December 2002, as amended. The annual accounts of the company have been established in accordance with the laws and regulations of the Grand-Duchy of Luxembourg and with generally accepted accounting principles of Luxembourg.

As described in note 2.2, the Company recognises unrealised gains on translation of foreign currencies. This departure from generally accepted accounting principles of Luxembourg is deemed necessary to give a true and fair view of the Company's assets, liabilities, financial position and results in accordance with Article 26 of the Law of 19 December 2002, as amended.

2.2 Translation of foreign currencies

The Company maintains its accounting records in US Dollars and the annual accounts are expressed in this currency. Amounts in foreign currencies are translated into the base currency on the following bases:

- All balance sheet monetary items expressed in a foreign currency are converted at the rate of exchange ruling at the balance sheet date while non-monetary items are translated at exchange rates prevailing at the transaction dates;
- Income and expenses in foreign currencies are translated into US Dollars at the exchange rates prevailing at transaction date;
- Both realised and unrealised foreign exchange revaluation gains and losses are reflected in the profit and loss account.

2.3 Debtors

Debtors included in current assets are valued at their nominal value. A value adjustment is accounted for if the estimated realisable value is lower than the nominal value.

2.4 Liabilities

Liabilities of the Company are valued at their nominal value.

Morgan Stanley Asset Management S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

For the year ended 31 December 2013

3. OTHER RECEIVABLES

	2013	2012
	USD	USD
Due and payable after less than one year		
Management fees receivable	15,000	134,767
Tax claims receivable	14,216	4,545
Other receivables	354	-
	<u>29,570</u>	<u>139,312</u>

4. CAPITAL AND RESERVES

	Subscribed capital	Legal reserve	Special reserve	Result brought forward	Result for the year	Total equity
	USD	USD	USD	USD	USD	USD
Balance at 1 January 2013	547,500	15,096	24,862	245,877	(126)	833,209
Allocation of the result	-	-	-	(126)	126	-
Transfer to special reserve	-	-	5,475	(5,475)	-	-
Result for the financial year	-	-	-	-	(32,538)	(32,538)
	<u>547,500</u>	<u>15,096</u>	<u>30,337</u>	<u>240,276</u>	<u>(32,538)</u>	<u>800,671</u>

Subscribed capital:

	2013	2012
	USD	USD
Authorised, subscribed and fully paid:		
365 registered shares with a par value of USD 1,500 each		
(2012: 365 shares at USD 1,500 each)	<u>547,500</u>	<u>547,500</u>

Morgan Stanley Asset Management S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

For the year ended 31 December 2013

4. CAPITAL AND RESERVES (CONTINUED)Legal reserve:

In accordance with Luxembourg Company Law, the Company is required to transfer a minimum of 5% of its net profits for each financial year to a legal reserve. This requirement ceases to be necessary once the balance of the legal reserve reaches 10% of the issued share capital. The legal reserve is not available for distribution to the shareholders.

As at 31 December 2013, no legal reserve was allocated by the Company as profit has not been realised by the Company in the current or prior year.

Special reserve:

In accordance with Net Worth Tax Law, the Company can reduce its Net Worth Tax liability by committing to maintain a reserve equal to five times the potential Net Worth Tax. The Company has committed to establish a non-distributable reserve in respect of its 2010, 2011 and 2012 potential Net Worth Tax liabilities. The Company has also committed to establish a non-distributable reserve in respect of its 2013 potential Net Worth Tax liability.

The amount transferred to this reserve during each year can only be distributed out of the reserve after a 5 year period has elapsed. If the reserve is not maintained for this period, Net Worth Tax will be payable on a portion of the amount.

5. OTHER CREDITORS

	2013	2012
	USD	USD
Due and payable after less than one year		
Net worth tax payable	1,806	-
Directors fee accrual	1,378	33,367
	<u>3,184</u>	<u>33,367</u>

6. MANAGEMENT FEE EXPENSES/INCOME

The Company pays related party management fee expenses calculated based on 95% of the management fee income of the Company. Management fee expenses/ recharges are then amended to ensure the minimum commercial margin of 5% of management fee income.

Morgan Stanley Asset Management S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

For the year ended 31 December 2013

7. OPERATING CHARGES

	2013	2012
	USD	USD
Audit fees	21,219	20,003
Director service fees	8,873	6,000
Write off of receivables	35,330	-
Over provision of other income receivable from collective investment undertakings	67,156	-
Other expenses	-	5,474
	<u>132,578</u>	<u>31,477</u>

8. TAX ON PROFIT OR LOSS

The Company's taxes on income represent Luxembourg corporation tax and municipal business tax. The Company is fully taxable at an effective corporate tax rate of 29.22% (2012: 28.80%).

Taxes on income are analysed as follows:

	2013	2012
	USD	USD
Income tax (expense)/revenue:		
Current	-	2,376
Adjustment in respect of prior years	<u>(67,512)</u>	<u>-</u>
	<u>(67,512)</u>	<u>2,376</u>

9. EMPLOYEES

The Company employed no staff during the year ended 31 December 2013 (31 December 2012: nil).

The Company paid no remuneration to its Directors during the current or prior year but incurred fees in respect of Directors services provided to the Company. Director's service fees are disclosed in note 7.

[前へ](#)

[次へ](#)

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー

貸借対照表

2012年12月31日現在

	注記	2012年		2011年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
資産					
流動資産					
債権					
関連企業からの未収金：					
- 1年以内期限到来		268	28	523,162	53,844
その他の未収金：					
- 1年以内期限到来	3	139,312	14,338	136,063	14,004
銀行預金		927,930	95,503		
資産合計		1,067,510	109,868	659,225	67,847
負債					
資本金および準備金	4				
引受済資本金		547,500	56,349	225,000	23,157
準備金					
法定準備金		15,096	1,554	15,000	1,544
特別準備金		24,862	2,559		
前期繰越利益		245,877	25,306	268,917	27,677
当期損益		(126)	(13)	1,918	197
引当金					
課税引当金		97,337	10,018	95,515	9,830
非劣後債務					
関連企業への未払金：					
- 1年以内期限到来		103,597	10,662	19,323	1,989
その他の債務：					
- 1年以内期限到来	5	33,367	3,434	33,552	3,453
負債合計		1,067,510	109,868	659,225	67,847

添付の注記は当年次財務書類の一部である。

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー

損益計算書

2012年12月31日終了年度

	注記	2012年		2011年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
費用					
管理報酬					
- 関連企業による	6	27,492	2,829	25,117	2,585
その他の未払利息および類似の費用					
- 為替再評価損		773	80		
営業費用	7	31,477	3,240	115,188	11,855
所得税	8	2,376	245	31,856	3,279
その他の税金				2,469	254
当期利益				1,918	197
費用合計		62,118	6,393	176,548	18,170
収益					
受取管理報酬	6	45,000	4,631	45,000	4,631
その他の未収利息およびその他の財務収益:					
- 関連企業からの受領	9	12,200	1,256	9,595	988
- その他の利息および財務収益	9			121,953	12,551
その他の税金		4,792	493		
当期損失		126	13		
収益合計		62,118	6,393	176,548	18,170

添付の注記は当年次財務書類の一部である。

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー

財務書類に対する注記

2012年12月31日現在

注1 一般事項

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー(以下「当社」という。)は、ルクセンブルグの1915年8月10日の商事会社法(改正済み)に定められる株式会社として1988年11月21日に設立され、その存続期間は無期限である。当社は投資信託(以下「UCI」という。)に関する2010年12月17日法(改正済み)第16章に定められる管理会社である。

当社の登記上の住所はルクセンブルグ セニンガーバークL-2633 トレヴェ通り6B番である。

当社の事業は、関連会社により販売促進されている投資信託の管理運用を行うことである。

当社の事業年度は毎年1月1日から12月31日までである。

当社の最終的な親会社および支配会社であり、当社が属し、かつグループの連結財務書類を作成している最小かつ最大の企業集団はモルガン・スタンレーであり、当社およびモルガン・スタンレーの他の子会社と共に「モルガン・スタンレー・グループ」を形成している。モルガン・スタンレーはアメリカ合衆国デラウェア州において設立され、その財務書類の写しは、www.morganstanley.com/investorrelationsから入手可能である。

当社の基本経済環境における主要通貨はアメリカ合衆国ドル(以下「米ドル」という。)である。したがって財務書類は米ドルで作成されている。

年次財務書類の表示は、2002年12月19日法(改正済み)により義務付けられている。当社の年次財務書類はルクセンブルグ大公国における法令およびルクセンブルグの一般に認められた会計原則に従い作成されている。

当期の経済状況

2012年を通じて、欧州債務危機、合衆国(以下「米国」という。)およびその他の先進国市場の景気回復が力強さに欠けること、ならびに新興市場の経済成長の鈍化に対する懸念が続き、世界の市況および経済情勢は依然として厳しいものとなった。今なお続くこうした状況は、将来的に当社の財務状況に悪影響を及ぼす可能性のある事業の先行きの問題と不透明感を示している。

モルガン・スタンレーは、当社を含むモルガン・スタンレー・グループの活動を支えるために利用される十分な財源を確保するため、モルガン・スタンレー・グループが市場ストレスに耐えうるように、また世界中の規制当局によって提唱される規制上のストレステストにおける要件を満たすため、引き続き資本および流動性ポジションを積極的に管理している。モルガン・スタンレー・グループは、計画対象期間中にわたり多様なシナリオ全体で流動性資産の流出を表すために流動性ストレステストを利用している。かかるシナリオは、特異的ストレスイベントおよびシステムミック・ストレスイベントの様々な組み合わせを含んでいる。

市場の圧力に耐えるための十分な流動性と資本を確保することは、引き続きモルガン・スタンレー・グループ及び当社の戦略の中核を成しており、モルガン・スタンレー・グループの資本基盤を強化し、当社の資本基盤を充実させるための手段が講じられている。

こうしたすべての要因を考慮した上で、当社が今後の経営存続のために十分な財源を利用できるとみなすことは妥当といえるだろう。したがって、引き続きゴーイング・コンサーンベースで運用報告書および年次財務書類が作成される。

当期の表示に沿って、前期の金額に対して一部の形式変更が行われている。

注2 重要な会計方針の要約

2.1 一般原則

年次財務書類は、一般に認められた会計原則およびルクセンブルグ大公国において有効な法令に準拠して作成されている。

2.2 外貨換算

当社の会計記録は米ドルで記帳されており、年次財務書類は当該通貨で表示されている。その他の通貨建ての金額は、以下に基づき基準通貨に換算される。

- その他の通貨で表示されている貸借対照表上のすべての貨幣項目は、貸借対照表日付の為替レートで換算される。ただし、非貨幣項目については取引日現在の実勢為替レートで換算される。
- その他の通貨建ての収益および費用は、取引日現在の実勢為替レートで米ドルに換算される。
- 実現および未実現為替再評価損益は、損益計算書に反映される。

2.3 債権

流動資産に含まれる債権は、名目価値で評価される。見積り実現評価額が名目価値を下回った場合に評価調整がなされる。

2.4 債務

当社の債務は名目価値で評価される。

注3 その他の未収金

その他の未収金は未収金及び前払い費用に関連している。

注4 資本金および準備金

	引受済資本金 (米ドル)	法定準備金 (米ドル)	特別準備金 (米ドル)	繰越損益 (米ドル)	当期損益 (米ドル)	資本合計 (米ドル)
2012年1月1日現在残高	225,000	15,000		268,917	1,918	510,835
損益の配分				1,918	(1,918)	
引受済資本の発行	322,500					322,500
法定準備金への繰入		96		(96)		
特別準備金への繰入			24,862	(24,862)		
当期損益					(126)	(126)
2012年12月31日現在残高	547,500	15,096	24,862	245,877	(126)	833,209

引受済資本金：

授権済、引受済および全額払込済：	2012年 (米ドル)	2011年 (米ドル)
1株当たり額面1,500米ドルの記名株式365株 (2011年：1株当たり1,500米ドル150株)	547,500	225,000

2012年5月15日付で、1株当たり額面1,500米ドルの株式215株が当社の直接の親会社に対して現金を対価として発行された。

法定準備金：

ルクセンブルグの商事会社法に基づき、当社は各事業年度の純利益の少なくとも5%を法定準備金に繰入れなければならない。この要件は、法定準備金残高が発行済株式資本金の10%に達した場合に不要となる。法定準備金は株主に対する配当に利用することはできない。

特別準備金：

改正純資産税法に基づき、当社は、想定される純資産税額の5倍に相当する準備金を維持することにより、純資産税負担を軽減することができる。当社は2011年および2012年の想定純資産税額について配当不能準備金を設定する。各年度中に本準備金として繰入れられた金額は5年間を経過した後でのみ準備金からの配当が可能となる。当該期間にかかる準備金が維持されていない場合は、金額に占める割合についての純資産税を支払う。

注5 その他の債務

その他の債務は経常費用及びその他の費用負担に関する未払金に関連している。

注6 管理報酬費用 / 受取管理報酬

当社は、当社の受取管理報酬の95%に基づき計算された管理報酬費用を関連相手先に支払う。これらの管理報酬費用 / 手数料は、受取管理報酬の5%の最低のコマーシャル・ベースでのマージンを受領するよう修正されている。

注7 営業費用

	2012年 (米ドル)	2011年 (米ドル)
監査報酬	20,003	19,420
納税手数料		3,781
規制上の加盟手数料		7,455
取締役業務報酬	6,000	84,249
その他費用	5,474	283
	<u>31,477</u>	<u>115,188</u>

注8 所得税

当社の所得税は、ルクセンブルグの法人税および地方事業税を示している。当社は実効法人税率28.80%で課税される。(2011年度:28.80%)

所得税は以下のとおりである。

	2012年 (米ドル)	2011年 (米ドル)
所得税		
当期	2,376	32,179
前期に関する調整		(323)
	<u>2,376</u>	<u>31,856</u>

注9 未収利息およびその他の財務収益

	2012年 (米ドル)	2011年 (米ドル)
関連企業からの未収利息	12,200	9,595
投資信託からのその他未収金		115,773
為替差益		6,180
	<u>12,200</u>	<u>131,548</u>

関連企業からの未収利息額は関連企業への貸付金に対する利息額からなる。

注10 従業員

2012年12月31日に終了した年度中、当社には従業員はいなかった(2011年12月31日終了年度:なし)。

当社は当期および前期において取締役に対して報酬を支払っていないが、当社に提供された取締役の業務に関して生じた手数料を支払った。取締役業務報酬は注7において開示されている。

[前へ](#) [次へ](#)

Morgan Stanley Asset Management S.A.

BALANCE SHEET

As at 31 December 2012

	Note	2012 USD	2011 USD
ASSETS			
CURRENT ASSETS			
Debtors			
Amounts owed by affiliated undertakings:			
-becoming due and payable after less than one year		268	523,162
Other receivables:			
- becoming due and payable after less than one year	3	139,312	136,063
Cash at bank		927,930	-
TOTAL ASSETS		<u>1,067,510</u>	<u>659,225</u>
LIABILITIES			
CAPITAL AND RESERVES			
Subscribed capital	4	547,500	225,000
Reserves			
Legal reserve		15,096	15,000
Special reserve		24,862	-
Profit brought forward		245,877	268,917
Result for the financial year		(126)	1,918
PROVISIONS			
Provision for taxation		97,337	95,515
NON-SUBORDINATED DEBTS			
Amounts owed to affiliated undertakings:			
-becoming due and payable after less than one year		103,597	19,323
Other creditors:			
-becoming due and payable after less than one year	5	33,367	33,552
TOTAL LIABILITIES		<u>1,067,510</u>	<u>659,225</u>

The accompanying notes are an integral part of the annual accounts.

Morgan Stanley Asset Management S.A.
PROFIT AND LOSS ACCOUNT
 For the year ended 31 December 2012

	Note	2012 USD	2011 USD
CHARGES			
Management fees			
- derived from affiliated undertakings	6	27,492	25,117
Other interest payable and similar charges			
- foreign exchange revaluation loss		773	-
Operating charges	7	31,477	115,188
Income tax	8	2,376	31,856
Other taxes		-	2,469
Profit for the financial year		-	1,918
TOTAL CHARGES		62,118	176,548
INCOME			
Management fee income	6	45,000	45,000
Other interest receivable and other financial income:			
- derived from affiliated undertakings	9	12,200	9,595
- other interest and financial income	9	-	121,953
Other taxes		4,792	-
Loss for the financial year		126	-
TOTAL INCOME		62,118	176,548

The accompanying notes are an integral part of the annual accounts.

Morgan Stanley Asset Management S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

For the year ended 31 December 2012

I. GENERAL

Morgan Stanley Asset Management S.A. (the "Company") was established on 21 November 1988 as a "Société Anonyme" within the definition of the Luxembourg Law of 10 August 1915, as amended, on commercial companies for an unlimited period of time. The Company is a Management Company within the definition of chapter 16 of Luxembourg Law of 17 December 2010 on Undertakings for Collective Investment ("UCI"), as amended.

The registered office of the Company is 6B, route de Trèves, L-2633, Senningerberg, Luxembourg.

The business of the Company is the administration and management of the collective investment undertakings promoted by related corporations.

The financial year of the Company runs from the first of January until the thirty-first of December of each year.

The ultimate parent undertaking and controlling entity and the smallest and largest group of which the Company is a member and for which group accounts are prepared is Morgan Stanley, which, together with the Company and Morgan Stanley's other subsidiary undertakings form the "Morgan Stanley Group". Morgan Stanley is incorporated in Delaware, the United States of America and copies of its accounts can be obtained from www.morganstanley.com/investorrelations.

The main currency of the Company's primary economic environment is the United States Dollar ("USD"); the accounts are therefore prepared in this currency.

The presentation of the annual accounts is that required by the Law of 19 December 2002, as amended. The annual accounts of the Company have been established in accordance with the laws and regulations of the Grand-Duchy of Luxembourg and with generally accepted accounting principles of Luxembourg.

Morgan Stanley Asset Management S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

For the year ended 31 December 2012

1. GENERAL (CONTINUED)

Current market conditions

During 2012, global market and economic conditions have remained challenging with continuing concerns about the European sovereign debt crisis, lack of robust economic recovery in the United States ("US") and other developed markets and slowing economic growth in emerging markets. These ongoing conditions present difficulties and uncertainty for the business outlook that may adversely impact the financial performance of the Company in the future.

Morgan Stanley continues to actively manage its capital and liquidity position to ensure adequate resources are available to support the activities of the Morgan Stanley Group, including the company, to enable the Morgan Stanley Group to withstand market stresses, and to meet regulatory stress testing requirements proposed by regulators globally. The Morgan Stanley Group uses Liquidity Stress Tests to model liquidity outflows across multiple scenarios over a range of time horizons. These scenarios contain various combinations of idiosyncratic and systemic stress events.

Retaining sufficient liquidity and capital to withstand market pressures remains central to the Morgan Stanley Group's and the Company's strategy and steps have been taken to strengthen the Morgan Stanley Group capital position and ensure that the Company's capital position is satisfactory.

Taking all of these factors into consideration, it is reasonable to assume that the Company will have access to adequate resources to continue in operational existence for the foreseeable future. Accordingly, the going concern basis continues to be adopted in preparing the management report and annual accounts.

Certain limited format changes have been made to prior period amounts to conform to the current year presentation.

2. SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES

2.1 General principles

The annual accounts have been prepared in accordance with generally accepted accounting principles and in accordance with the laws and regulations in force in the Grand-Duchy of Luxembourg.

Morgan Stanley Asset Management S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
For the year ended 31 December 2012

2. SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES (CONTINUED)

2.2 Translation of foreign currencies

The Company maintains its accounting records in USD and the annual accounts are expressed in this currency. Amounts in foreign currencies are translated into the base currency on the following bases:

- 1 All balance sheet monetary items expressed in a foreign currency are converted at the rate of exchange ruling at the balance sheet date while non-monetary items are translated at exchange rates prevailing at the transaction dates;
- 1 Income and expenses in foreign currencies are translated into USD at the exchange rates prevailing at transaction date;
- 1 Both realised and unrealised foreign exchange revaluation gains and losses are reflected in the profit and loss account.

2.3 Debtors

Debtors included in current assets are valued at their nominal value. A value adjustment is accounted for if the estimated realisable value is lower than the nominal value.

2.4 Liabilities

Liabilities of the Company are valued at their nominal value.

3. OTHER RECEIVABLES

Other receivables relate to fund receivables and prepaid expenses.

Morgan Stanley Asset Management S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

For the year ended 31 December 2012

4. CAPITAL AND RESERVES

	Subscribed capital	Legal reserve	Special reserve	Result brought forward	Result for the year	Total equity
	USD	USD	USD	USD	USD	USD
Balance at 1 January 2012	225,000	15,000	-	268,917	1,918	510,835
Allocation of the result	-	-	-	1,918	(1,918)	-
Issue of subscribed capital	322,500	-	-	-	-	322,500
Transfer to legal reserve	-	96	-	(96)	-	-
Transfer to special reserve	-	-	24,862	(24,862)	-	-
Result for the financial year	-	-	-	-	(126)	(126)
Balance at 31 December 2012	<u>547,500</u>	<u>15,096</u>	<u>24,862</u>	<u>245,877</u>	<u>(126)</u>	<u>833,209</u>

Subscribed capital:

	2012 USD	2011 USD
Authorised, subscribed and fully paid:		
365 registered shares with a par value of USD 1,500 each		
(2011: 150 shares at USD 1,500 each)	<u>547,500</u>	<u>225,000</u>

On 15 May 2012, 215 shares of a par value of USD 1500 per share were issued to the Company's immediate parent company for cash consideration.

Legal reserve:

In accordance with Luxembourg Company Law, the Company is required to transfer a minimum of 5% of its net profits for each financial year to a legal reserve. This requirement ceases to be necessary once the balance of the legal reserve reaches 10% of the issued share capital. The legal reserve is not available for distribution to the shareholders.

Morgan Stanley Asset Management S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

For the year ended 31 December 2012

4. CAPITAL AND RESERVES (CONTINUED)Special reserve:

Based on the revised Net Worth Tax Law, the Company can reduce its Net Worth Tax liability by committing to maintain a reserve equal to five times the potential Net Worth Tax. The Company has committed to establish a non-distributable reserve in respect of its 2011 and 2012 potential Net Worth Tax liabilities. The amount transferred to this reserve during each year can only be distributed out of the reserve after a 5 year period has elapsed. If the reserve is not maintained for this period, Net Worth Tax will be payable on a portion of the amount.

5. OTHER CREDITORS

Other creditors relate to accrued expenses and payables due for other expenses incurred.

6. MANAGEMENT FEE EXPENSES/INCOME

The Company pays related party management fee expenses calculated based on 95% of the management fee income of the Company. Management fee expenses/ recharges are then amended to ensure the minimum commercial margin of 5% of management fee income.

7. OPERATING CHARGES

	2012	2011
	USD	USD
Audit fees	20,003	19,420
Taxation fees	-	3,781
Regulatory membership fees	-	7,455
Director service fees	6,000	84,249
Other expenses	5,474	283
	<u>31,477</u>	<u>115,188</u>

Morgan Stanley Asset Management S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
 For the year ended 31 December 2012

8. INCOME TAX

The Company's taxes on income represent Luxembourg corporation tax and municipal business tax. The Company is fully taxable at an effective corporate tax rate of 28.80% (2011: 28.80%).

Taxes on income are analysed as follows:

	2012	2011
	USD	USD
Income tax:		
Current	2,376	32,179
Adjustment in respect of prior years	-	(323)
	<u>2,376</u>	<u>31,856</u>

9. INTEREST RECEIVABLE AND OTHER FINANCIAL INCOME

	2012	2011
	USD	USD
Interest receivable from affiliated undertakings	12,200	9,595
Other income receivable from collective investment undertakings	-	115,773
Foreign exchange gains	-	6,180
	<u>12,200</u>	<u>131,548</u>

The interest receivable from affiliated undertakings amount comprises amounts due on affiliate loans.

10. EMPLOYEES

The Company employed no staff during the year ended 31 December 2012 (31 December 2011: nil).

The Company paid no remuneration to its Directors during the current or prior year but incurred fees in respect of Directors services provided to the Company. Director's service fees are disclosed in note 7.

[前へ](#)

[次へ](#)

第5 その他

<訂正前>

(1) 目論見書の表紙または表紙裏に以下の項目について記載することがある。

(中 略)

「EDINET(金融庁の開示書類閲覧ホームページ)で有価証券届出書等が開示されておりますので、詳細情報の内容はWEBサイト(<http://info.edinet-fsa.go.jp>)でもご覧いただけます。」との記載。

「この交付目論見書は、金融商品取引法（昭和23年法律第25号）第13条の規定に基づく目論見書です。」との記載。

「この目論見書により行うモルガン・スタンレー・マネー・マーケット・ファミリーの受益証券の募集については、管理会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を平成25年12月26日に関東財務局長に提出しており、平成25年12月27日にその届出の効力が生じております。」との趣旨を示す記載。

(後 略)

<訂正後>

(1) 目論見書の表紙または表紙裏に以下の項目について記載することがある。

(中 略)

「EDINET(金融庁の開示書類閲覧ホームページ)で有価証券届出書等が開示されておりますので、詳細情報の内容はWEBサイト(<http://disclosure.edinet-fsa.go.jp>)でもご覧いただけます。」との記載。

「この交付目論見書は、金融商品取引法（昭和23年法律第25号）第13条の規定に基づく目論見書です。」との記載。

「この目論見書により行うモルガン・スタンレー・マネー・マーケット・ファミリーの受益証券の募集については、管理会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を平成25年12月26日に関東財務局長に提出しており、平成25年12月27日にその届出の効力が生じております。また、同法第7条の規定により有価証券届出書の訂正届出書を平成26年5月30日に関東財務局長に提出しております。」との趣旨を示す記載。

(後 略)

[前へ](#)

（参考邦訳）

公認企業監査人の報告書

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー株主各位

セニंगाーバーグ L-2633

トレヴェ通り6B番

株主総会における株主による我々の任命に従って、我々はモルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エーの2013年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了した年度における損益計算書、ならびに重要な会計方針の要約およびその他の注記から構成される添付の財務書類について監査を行った。

財務書類に関する取締役会の責任

取締役会は、財務書類の作成に関するルクセンブルグの法定要件に従った当財務書類の作成および適正な表示についてならびに不正もしくは過失によるか否かにかかわらず、重大な虚偽記載のない年次財務書類の作成を可能とするために必要であると取締役会によって決定される内部統制について責任を負う。

公認企業監査人 (*réviseur d'entreprises agréé*) の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて当財務書類に関する意見を表明することである。我々は、金融監督委員会 (*Commission de Surveillance du Secteur Financier*) によりルクセンブルグに採用された国際監査基準に準拠して監査を実施した。これらの基準は、我々が倫理上の要件に従い、年次財務書類に重大な虚偽記載がないかどうか合理的な確信を得られるように監査を計画し実施することを要求している。

監査は、財務書類中の金額および開示事項についての監査証拠を入手するための手続の実施が含まれる。選択された手続は、不正もしくは過失によるか否かにかかわらず、年次財務書類の重大な虚偽記載のリスクの評価を含めて公認企業監査人の判断による。それらのリスク評価を行う上で、公認企業監査人は、事業体の内部統制の有効性について意見を表明するためではなく状況に適した監査手続を計画するために、事業体の年次財務書類の作成および適正開示に関する内部統制を検討する。

また監査は、財務書類の全体的な表示の評価と同様に、使用された会計方針の適切性の評価および取締役会によって行われた会計上の見積りの妥当性を評価することも含む。我々は、我々が入手した監査証拠が我々の意見の基礎を提供するのに十分かつ適切であると確信する。

意見

我々の意見では、当財務書類は、財務書類の作成に関するルクセンブルグの法定要件に合致して、モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エーの2013年12月31日現在の財務状態ならびに同日に終了した年度の経営成績を真実かつ適正に表示しているものと認める。

デロイト・オーディット、公認監査事務所

マルティン・フローネ 公認企業監査人
パートナー

ルクセンブルグ

2014年5月8日

[次へ](#)

REPORT OF THE RÉVISEUR D'ENTREPRISES AGRÉÉ

To the Shareholders of
Morgan Stanley Asset Management S.A.
6B, Route de Trèves
L-2633 Senningerberg

Following our appointment by the shareholders during the annual general meeting, we have audited the accompanying annual accounts of Morgan Stanley Asset Management S.A., which comprise the balance sheet as at 31 December 2013, the profit and loss account for the year then ended, and a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

Board of directors' responsibility for the annual accounts

The board of directors is responsible for the preparation and fair presentation of these annual accounts in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts and for such internal control as the board of directors determines is necessary to enable the preparation of annual accounts that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Responsibility of the réviseur d'entreprises agréé

Our responsibility is to express an opinion on these annual accounts based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing as adopted for Luxembourg by the *Commission de Surveillance du Secteur Financier*. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance whether the annual accounts are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the accounts. The procedures selected depend on the *réviseur d'entreprises agréé's* judgement, including the assessment of the risks of material misstatement of the annual accounts, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the *réviseur d'entreprises agréé* considers internal control relevant to the entity's preparation and fair presentation of the annual accounts in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control.

An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the board of directors, as well as evaluating the overall presentation of the annual accounts. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the annual accounts give a true and fair view of the financial position of Morgan Stanley Asset Management S.A. as of 31 December 2013, and of the results of its operations for the year then ended in accordance with the Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts.

For Deloitte Audit, *Cabinet de révision agréé*

Martin Flaunet, *Réviseur d'entreprises agréé*

Partner

Luxembourg

May 8, 2014

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものです。

（参考邦訳）

公認企業監査人の報告書

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー株主各位

セニガーバーグ L-2633

トレヴェ通り6B番

株主総会における株主による我々の任命に従って、我々はモルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エーの2012年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了した年度における損益計算書、ならびに重要な会計方針の要約およびその他の注記から構成される添付の財務書類について監査を行った。

財務書類に関する取締役会の責任

取締役会は、財務書類の作成に関するルクセンブルグの法定要件に従った当財務書類の作成および適正な表示についてならびに不正もしくは過失によるか否かにかかわらず、重大な虚偽記載のない年次財務書類の作成を可能とするために必要であると取締役会によって決定される内部統制について責任を負う。

公認企業監査人 (*réviseur d'entreprises agréé*) の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて当財務書類に関する意見を表明することである。我々は、金融監督委員会 (*Commission de Surveillance du Secteur Financier*) によりルクセンブルグに採用された国際監査基準に準拠して監査を実施した。これらの基準は、我々が倫理上の要件に従い、年次財務書類に重大な虚偽記載がないかどうか合理的な確信を得られるように監査を計画し実施することを要求している。

監査は、財務書類中の金額および開示事項についての監査証拠を入手するための手続の実施が含まれる。選択された手続は、不正もしくは過失によるか否かにかかわらず、年次財務書類の重大な虚偽記載のリスクの評価を含めて公認企業監査人の判断による。それらのリスク評価を行う上で、公認企業監査人は、事業体の内部統制の有効性について意見を表明するためではなく状況に適した監査手続を計画するために、事業体の年次財務書類の作成および適正開示に関する内部統制を検討する。

また監査は、財務書類の全体的な表示の評価と同様に、使用された会計方針の適切性の評価および取締役会によって行われた会計上の見積りの妥当性を評価することも含む。我々は、我々が入手した監査証拠が我々の意見の基礎を提供するのに十分かつ適切であると確信する。

意見

我々の意見では、当財務書類は、財務書類の作成に関するルクセンブルグの法定要件に合致して、モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エーの2012年12月31日現在の財務状態ならびに同日に終了した年度の経営成績を真実かつ適正に表示しているものと認める。

デロイト・オーディット、公認監査事務所

マルティン・フローネ 公認企業監査人
パートナー

ルクセンブルグ
2013年5月15日

[次へ](#)

REPORT OF THE RÉVISEUR D'ENTREPRISES AGRÉÉ

To the Shareholders of
Morgan Stanley Asset Management S.A.
6B, Route de Trèves
L-2633 Senningerberg

Following our appointment by the shareholders during the annual general meeting, we have audited the accompanying annual accounts of Morgan Stanley Asset Management S.A., which comprise the balance sheet as at 31 December 2012, the profit and loss account for the year then ended, and a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

Board of directors' responsibility for the annual accounts

The board of directors is responsible for the preparation and fair presentation of these annual accounts in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts and for such internal control as the Board of directors determines is necessary to enable the preparation of annual accounts that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Responsibility of the réviseur d'entreprises agréé

Our responsibility is to express an opinion on these annual accounts based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing as adopted for Luxembourg by the *Commission de Surveillance du Secteur Financier*. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance whether the annual accounts are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the accounts. The procedures selected depend on the *réviseur d'entreprises agréé's judgement*, including the assessment of the risks of material misstatement of the annual accounts, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the *réviseur d'entreprises agréé* considers internal control relevant to the entity's preparation and fair presentation of the annual accounts in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control.

An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the board of directors, as well as evaluating the overall presentation of the annual accounts. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the annual accounts give a true and fair view of the financial position of Morgan Stanley Asset Management S.A. as of 31 December 2012, and of the results of its operations for the year then ended in accordance with the Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts.

For Deloitte Audit, *Cabinet de révision agréé*

Martin Flaunet, *Réviseur d'entreprises agréé*

Partner

Luxembourg

May 15, 2013

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものです。